

生命の起原および進化学会 総会議事録

(平成 29 年 3 月 30 日 13:20-13:50 : 於九州工大飯塚キャンパス)

1. 事務局報告

新入会者 4 名、退会者 2 名、総会員数 268 名との報告があり承認された。

2. 編集委員会報告

過去の Viva Origino の PDF 化が完了し HP に掲載されこと、および 2016 年度以降の Viva Origino は学術講演会要旨集を除いて冊子にすることをやめ PDF 化されることが報告された。また、これまで学術講演会要旨集に掲載されていた会則は次年度から掲載しないことになった。

3. 経理委員会報告

会計監査委員により監査された 2016 年度会計が報告され承認された。

4. 運営委員、委員長、会長選出ルールの申合わせ

- ① 運営委員は選挙で 10 名を選ぶ。さらに運営委員長は 2 名追加することができる。
- ② 任期途中で退職が見込まれる場合は委員および委員長になれない。
- ③ 会長は連続 2 期の就任不可

5. 会則の一部変更

① 選挙管理委員の表示

第 13 条の 5 で「会長、委員長、委員、会計監査、**選挙管理委員**、常任委員ならびに---

6. 第 42 回学術講演会報告

41 件の講演（一般 27 件、シンポジウム 13 件、特別講演 1 件）があり、参加者は約 70 名。

7. 夏の学校・友の会

8/29～30 日に総合研究大学院大学葉山キャンパス（世話人・根本直人先生）で「学生の頃、何を考え、今何をやっているか・・・生命の起源と私」のテーマの下、講演とポスター発表を行い 73 名の参加者（高校生 3 名を含む）があった。

来年度より夏の学校の世話人は小林、横堀先生、友の会の世話人は川村先生が担当することになった。活動内容が決まり次第 HP にアップロード。

8. 「生命の起原事典」（朝倉書店）出版計画について学会編集または監修を引受けることになった。
9. アストロバイオロジーネットワークからの集団入会が承認された。来年度から運営方法や会則などの細かい差異のすり合わせをしていく。
10. 次回学術講演会の開催地
根本直人先生のお世話で埼玉大学で3/15-17に開催予定。
11. その他
 - ①学会HPの管理ルール
常任委員（運営委員長、事務局、編集、経理）がHPをチェック、管理する。
 - ②第8回（平成29年度）日本学術振興会育志賞候補者の学会推薦
平成29年4/1現在34歳未満で、平成29年5/1において大学院博士後期課程に在学している者。厳しい研究環境の下で研究をしている者。特に女性候補者。
 - ③会員管理システムなど学会事務代行業者
 - ④ISSOLが7・16-21にカリフォルニア大学サンディエゴ校で開催。要旨締切は4/11。